

## W-4

### ミニマリスト・プログラムにおけるパラメータの姿と働きについて

後藤 亘（東洋大学）

日本言語学会 153 回大会ワークショップ

2016 年 12 月 4 日（日）（福岡大学）

#### 1. 目的

言語の普遍性が階層構造を生成する併合操作 (Merge) に還元され、多様性を執り持つ仕組みがパラメータ (parameter) だとすると、観察される個別言語の相違は併合操作の連続適用とパラメータの関係から導き出されることになる。この作業仮説のもと、ミニマリスト・プログラムは、併合操作の機能を  $\text{Merge}(\alpha, \beta) = \{\alpha, \beta\}$  にまで簡素化することに成功したが、パラメータの姿とその働きに関しては概念的議論に留まり、具体的な提案に基づく議論を行う域には達していなかった。そのようななか Chomsky (2015) は非空主語言語 (non-null subject languages, non-NSLs, e.g. English) と空主語言語 (null subject languages, NSLs, e.g. Italian) 間の相違を捉えるために時制範疇 T に対して (1a,b) のパラメータ化を提案した。

- (1) a. If T is “weak” then L is a non-NSL.
- b. If T is “strong” then L is a NSL.

Chomsky (2015) は (1a,b) と  $\text{Merge}(\alpha, \beta) = \{\alpha, \beta\}$  の相互作用により主語の特殊性が捉えられると主張した。本ワークショップでは、ミニマリスト・プログラムの現在の到達点 (Chomsky 2013, 2015) からパラメータ化の問題をとりあげる。具体的には、普遍的メカニズム  $\text{Merge}(\alpha, \beta) = \{\alpha, \beta\}$  と多様性を捉えるパラメータの理論的關係を明らかにし、(1a,b) を含むパラメータ化の提案が言語間の相違をどのように捉えることができるかを詳細に検討する。

#### 2. 構成

本ワークショップは 3 つの研究発表から構成されている。最初にミニマリスト・プログラムにおけるパラメータ化の問題の性質を明らかにし (【発表 1】)、その後、Chomsky (2015) のパラメータ化 (1a,b) の問題に対する解決の方向性を 2 つ示す (【発表 2】【発表 3】)。各発表 (30 分) 後には質疑応答の時間 (5 分) をとり、ワークショップ後半には全体討論の時間 (10 分) を設ける。本ワークショップを通し、ミニマリスト・プログラムにおけるパラメータの姿とその働きについて理解を深めていきたい。

### 3. タイムスケジュール

(2016 年 12 月 4 日 (日) 10:00-12:00)

10:00-10:05 (導入)

「ミニマリスト・プログラムにおけるパラメータの姿と働きについて」

(Exploring the Notion of Parameters in the Minimalist Program)

後藤 亘 (東洋大学)

10:05-10:35 (発表 1)

「言語はなぜパラメータ化されなければならなかったのか」

(The Source of Parametric Variation in Language Design)

北原 久嗣 (慶應義塾大学)

10:35-10:40 (質疑応答)

10:40-11:10 (発表 2)

「形態音韻的要素が narrow syntax に与える影響」

(A Syntactic Operation Driven by Morphophonological Requirements)

野村 昌司 (中京大学)

11:10-11:15 (質疑応答)

11:15-11:45 (発表 3)

「非相主要部の一般化と素性継承の新たな根拠：言語の普遍性を追求めて」

(A Generalization of Non-Phase Heads and a New Rationale for Feature Inheritance:  
In Pursuit of the Universality of Language)

後藤 亘 (東洋大学)

11:45-11:50 (質疑応答)

11:50-12:00 (全体討論)

### 参考文献

Chomsky, Noam. 2013. Problems of projection. *Lingua* 130. 33–49.

Chomsky, Noam. 2015. Problems of projection: Extensions. In Elisa Di Domenico, Cornelia Hamann, Simona Matteini (eds.), *Structures, strategies and beyond – studies in honour of Adriana Belletti*, 3–16. Amsterdam & Philadelphia: John Benjamins.